

# 棚田通信



No. 34 2019. 8

美しい石積み棚田の里だより

NPO法人恵那市坂折棚田保存会

棚田カードの配布が始まりました



この度、農林水産省のプロジェクトチームが、棚田地域を盛り上げ、棚田の保全に繋げる第一歩として、全国の棚田を広く紹介する棚田カード第一弾を作成しました。選ばれた31府県56地域の一つが、『坂折棚田』。7月末からこの棚田カードの配布が、始まっています。



棚田をご存知の方はもちろん、棚田を知らない方、馴染みのない方にも棚田の魅力を知ってもらうこと、保全活動の実態を知ってもらうこと、棚田を訪れてもらうことを目的として作られたこのカードをきっかけに、今まで『坂折棚田』を知らなかった方々が坂折棚田へお越しいただけると幸いです。

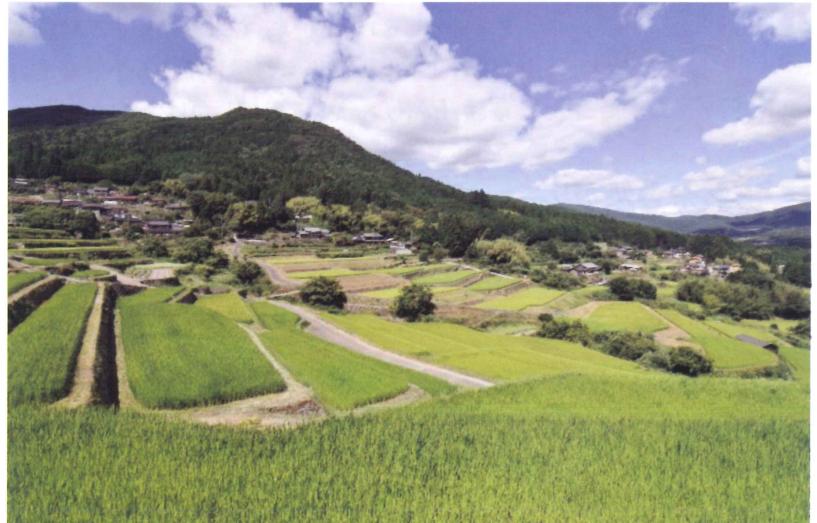
ご希望の方は、枚数に限りがありますので、お早めにお越し下さい。坂折棚田のカードは、青空と水が張られた田んぼが美しいカードです。もらった人だけが知るお楽しみ。ここではデザインの紹介は控えさせていただきます。（上の写真でわかる人は、坂折棚田通！）岐阜県では他に、飛騨市の種蔵でも配布しています。この機会に棚田カードを集めつつ、いろいろな棚田を訪れてみてください。比べてみたら『坂折棚田』の気づかなかった魅力を発見できるかもしれません。

## 棚田振興法が成立しました

棚田地域振興法が6月、参議院本会議において全会一致で可決され、成立しました。高齢化などで加速する棚田の荒廃を防ぎ、貴重な国民的財産である棚田を保全し、棚田地域の有する多面的機能（伝統・文化・美しい景観・教育・国土保全）の維持増進を図るために、棚田地域の振興が「国の責務」と定められました。

棚田が『国民的財産』と位置付けられたのは、とても喜ばしいことではないでしょうか。

坂折棚田のみならず、全国的に棚田及び農業の課題は後継者の確保と言われます。坂折棚田保存会の理事長は85歳、理事もオーナー制度の地主さんたちも70代半ば以上の方ばかりです。田植え後の水管理、夏場の草刈りなどが、以前にもまして大きな負担となってきています。今後の坂折棚田の保存活動を左右する6年間（この法案は2025年3月までの时限法案）になりそうです。これからも坂折棚田保存会の活動にご参加下さり、応援いただきますようお願いいたします。



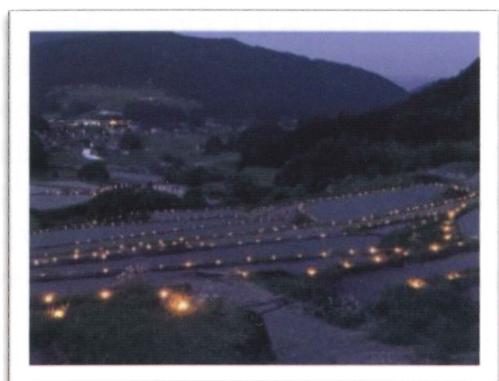
# 活動報告

第14期棚田オーナー活動 令和元年度は、14組の新しいオーナーさんを迎えて56組で活動中です



田植え時期にひび割れた田んぼがあるほど水不足が深刻だった今年の春。

直前の雨は恵みの雨。田植え当日2日間は、よい天気に恵まれて楽しく作業していただきました。



あまり雑草が生えていない田んぼと、苗なのか雑草なのか分からぬくらい草だらけな田んぼの両極端な今年の草取り。

2日目は大雨警報発令で残念ながら中止。自然相手は簡単ではありません。



田の神様灯祭り(6/1)

今年度も天気に恵まれて無事に終了いたしました。

400人を超えるご参加をいただき楽しんでいただきました。

遠方からのリピーターさんも増えています。

今年逃した方は、来年を楽しみにお越しください。

## お知らせ



### \* 2019年度産新米の予約承ります

美味しいと評判の「さかおり棚田米」を食べてみませんか？

ミネアサヒ・コシヒカリを玄米・精米でご用意できます。5kg・10kg・20kg・30kg (精米は27kg)

10月上旬頃、新米をお届けできる予定です。なごみの家での受取りも可能です。

電話/FAX/メールでお申しつけ下さい。

### \* お茶番処がリニューアルします

7月からお休みしていたお茶番処が門林(調理師)さんを迎えてリニューアルオープンします。

坂折棚田にお越しの際は、是非お立ち寄りください。

NPO法人恵那市坂折棚田保存会

電話/FAX:0573-23-2032 Email: [info@sakaori-tanada.com](mailto:info@sakaori-tanada.com)

最新情報はこちら: <https://sakaori-tanada.com/>

